

授業コード	2121361nh1	科目ナンバリング	-----
授業名	教養ゼミナールA／人文社会学ゼミ A		
英文名	Seminar on Liberal Arts A／Seminar in the Humanities A		
配当学年	1年	単位数	2.0単位
開講年度・学期	2023年度前期	曜日・時限	金曜4限
実施教室			
授業形態	演習		
学位授与方針（D P）	理工学部理工学科DP4		
担当教員(先頭者が主担当)	中島 浩貴		

目的概要	このゼミでは、教員と学生で楽しく相談しながら「にぎわい創生」を行います。企画立案、実行などで市街地活性化の提案を行い、実践していきます。 企画は参加者で相談して決めますが、例年「北坂戸にぎわいサロン」や東松山、鳩山町での自主開催イベントや地域イベントへの協力を行ってきました。 2023年は、近隣地域の魅力を発見したり、人的交流の活性化案を作成し、報告・実行に移すことを予定しています。鳩山町、坂戸市、東松山市など、東京電機大学理工学部の近くに関心を向けるなかで、学生のアイデアで地域に有益なことを考えるゼミとなります。
達成目標	（１）学生が地域とのかかわりあいのなかで現状調査、企画立案、実行を通して社会との関わりを実践できる。 （２）学生がプレゼンテーションを用いて、自らの行動活動を他者に開陳することができる。 （３）学生が積極的に行動し、自発的に物事に取り組むことができる。
関連科目	歴史学、欧米文化研究、アジア文化研究、社会学など
履修条件	とくになし。
教科書名	なし
参考書名	講義中指摘する。
評価方法	出席を前提に、授業への参加・取り組み状況（50）、総括報告（50）で評価する。
事前・事後学習	【事前学習】シラバスの指示に従い参考書等の該当箇所目を通しておくこと。 【事後学習】毎回の授業終了後、参考書等の授業内容に対応する部分を復習すること。
自由記載欄	【アクティブラーニング】 ディベート、プレゼンテーション、フィールドワークを行う。 【ＩＣＴの活用】 パワーポイントによるプレゼンテーションを行う。

テーマ・学習内容	
<第1回>	講義の趣旨説明、何ができるか考えてみよう。
第1回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）ゼミで扱う範囲について、自分なりにイメージを膨らませておくこと。【事後学習】（60～100分）ゼミでの説明を中心に、企画内容についてどのような提案ができるか調査してください。
<第2回>	企画検討・現地確認1 フィールドワーク（北坂戸）
第2回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）フィールドワークする地域について充分に下調べをしてください。【事後学習】（60～100分）フィールドワークをしてみて、ゼミでの何を企画実践するか、充分に素案を考えてくること。
<第3回>	企画検討・現地確認2 フィールドワーク（鳩山）
第3回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）フィールドワークする地域について充分に下調べをしてください。【事後学習】（60～100分）フィールドワークをしてみて、ゼミでの何を企画実践するか、充分に素案を考えてくること。
<第4回>	企画検討・現地確認3 現場を見て何ができるかももう一度考えてみよう
第4回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）フィールドワークをしてみて、ゼミの何を企画実践するか、充分に素案を考えてくること。【事後学習】（60～100分）グループで話し合った結果、何を行うか、充分に素案を考えてくること。
<第5回>	企画実施作業1 企画案を作ってみよう。
第5回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）個人的な企画案を作ってみる。【事後学習】（60～100分）グループで何を行うか、話し合った中で、自分たちの企画を確定する。
<第6回>	企画実施作業2 企画案を練り上げてみよう。
第6回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループの企画案を作成する。【事後学習】（60～100分）グループ内でインタビュー記事を作成してくる。
<第7回>	企画実施作業3 企画案を確定させ、企画実行の日時を調整しよう
第7回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループの企画案を作成する。【事後学習】（60～100分）グループ内でプレゼンテーションを作成してくる。
<第8回>	企画案報告
第8回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画、実践計画を報告する。【事後学習】（60～100分）報告会でのコメントを参考に不足部分を調査、修正し、ブラッシュアップする。
<第9回>	企画制作・イベント実施1 現場で実践する
第9回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画を実践する。【事後学習】（60～100分）企画実践した内容を記事にする。
<第10回>	企画制作・イベント実施2 現場で実践する
第10回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画を実践する。【事後学習】（60～100分）企画実践した内容を記事にする。
<第11回>	企画制作・イベント実施3 現場で実践する
第11回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画を実践する。【事後学習】（60～100分）企画実践した内容を記事にする。
<第12回>	企画制作・イベント実施4 現場で実践する
第12回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画を実践する。【事後学習】（60～100分）企画実践した内容を記事にする。
<第13回>	企画制作・イベント実施5 現場で実践する
第13回 事前・事後学習	【事前学習】（60～90分）グループ内の企画を実践する。【事後学習】（60～100分）企画実践した内容を記事にし、完成させる。
<第14回>	企画案の実行経過報告ないし地域の魅力に関するプレゼンテーションでの報告
第14回 事前・事後学習	【事前学習】（60～100分）ゼミで活動した内容について検討を行ってください。【事後学習】（60～90分）ゼミでの企画内容について、総括し、何を学んだかを整理してください。
質問への対応（オフィスアワー等）	1444研究室（中島浩貴研究室）で受け付けます。オフィスアワーは金曜17:10-18:00、講義や会議がある場合がありますので、事前に連絡をお願いします。
E-Mail address	hirokinakajima@mail.dendai.ac.jp
履修上の注意事項（クラス分け情報）	とくになし。
学習上の助言	ゼミナールへの出席と教員及び学生間のコミュニケーションを大事にします。気楽に参加してください。
備考	作業状況により、授業内容が前後する場合があります。

J A B E E	RG学系JABEEプログラムの履修生は、アセスメント・ポートフォリオで、「学習・教育到達目標」を参照の上、当該授業科目と「学習・教育到達目標」との関係を「カリキュラムマップ」で確認すること。 なお「学習・教育到達目標」の達成度については、「JABEEプログラム 学習の手引」内の「達成度の評価方法・評価基準」を参照して確認すること。
-----------	---

学期末試験＜事務部記入＞	
試験方法	実施せず
試験実施日時	
参照可否	
着席方法	
レポート提出先	
レポート提出期限日時	
備考	